



福岡県医発第915号(地)

平成30年 6月28日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

平成30年度精神保健福祉夏期講座について(ご案内)

今般、福岡県地域精神保健協議会より福岡県精神保健福祉協会と福岡県精神保健福祉センターとの共催にて、標記講座を開催する旨、別紙のとおり通知がありました。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 期 日 平成30年8月1日(水)、2日(木)
2. 場 所 クローバープラザ(1階 クローバーホール)
春日市原町3丁目1番地7
3. 対 象 者 小・中・高校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員他
4. 定 員 300名(1階クローバーホール)、120名(5階セミナールーム)
5. 受 講 料 3,000円(ただし、精神保健福祉協会会員は1,500円)
6. 申込方法 (1)受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
(2)受講料は銀行振込み又は郵送(現金書留など)で納入してください。
(3)入金確認後、受講通知書のFAX又は郵送にて、申込受理となります。
7. 申込締切日 平成30年7月24日(火)
申込多数の場合、先着順で締切となります。

受講申込先 〒816-0804 春日市原町3-1-7
福岡県精神保健福祉センター内
福岡県精神保健福祉協会
担当者：下川、前川
TEL・FAX 092-584-8720

〔公印省略〕

30地精協 第9号
平成30年6月15日

福岡県医師会長
福岡県産業医学協議会会長
松田 峻一良 様

福岡県地域精神保健協議会
会長 松田 峻一良

平成30年度精神保健福祉夏期講座について（ご案内）

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、精神保健福祉活動につきましては、格別のご指導、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本年度も精神保健福祉夏期講座を福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センターと共催し別紙のとおり開催することといたしております。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、関係機関への周知及び参加等につきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



「生きづらさを抱える子どもたちの理解と支援」

思春期は子どもが大きく成長する一方で、変化が大きく、精神的に揺れ動きやすい時期です。また社会の変化の影響を受けやすい時期とも言われています。近年では、急速な情報革命による対人関係のあり方の変化等、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化しており、心の問題も多様化・深刻化しています。その周囲で子どもたちを支える家族や支援者も、対応に迷うことが少なくありません。

そこで今年度は、思春期の心の問題について、特に大きな現代的テーマとなっている発達障害、不登校、ひきこもり等を取り上げ、生きづらさを抱える子どもたちの理解を深め、支援のあり方を考えるとともに、支援者自身のセルフケアについても学ぶことを目的に本研修会を開催します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成30年 6月

福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信
福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴

- 1 期 日 平成30年8月1日(水)、8月2日(木)
 - 2 場 所 クローバープラザ(1階 クローバーホール)
春日市原町3丁目1番地7
 - 3 主 催 福岡県精神保健福祉協会・福岡県精神保健福祉センター
 - 4 共 催 福岡県教育委員会・福岡県精神科病院協会・福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健福岡ブロック協議会
 - 5 対 象 小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員、相談機関職員、
保育士、幼稚園教諭、その他関心のある方
 - 6 定 員 300名(1階クローバーホール)、120名(5階セミナールーム)
※受付番号301番以降の方は、5階セミナールームでモニターを通しての受講になります。
 - 7 受講料 3,000円(精神保健福祉協会会員は、1,500円)
申込締切日後の返金はありませんので、ご了承ください。
なお、申込みと同時に精神保健福祉協会に入会(年会費2,000円)を希望される方は、受講料が半額になりますので、お申込みの前にお問い合わせください。
- ※会員特典(1) 夏期講座・冬期講座の案内
(2) 夏期講座・冬期講座の受講料が半額(夏期1,500円、冬期1,000円)
(3) 社会資源名簿(最新版)、会誌の進呈等
- 8 申込方法 (1) 受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
(2) 受講料を銀行振込み又は郵送(現金書留など)で納入してください。
(3) 入金を確認後、受講通知書をFAXまたは郵送で送付し、申込みの受理となります。
 - 9 申込締切日 平成30年7月24日(火) 申込み多数の場合、先着順で締め切らせていただきます。
(締切日以降の申込みや受講料振込みについては、必ずお問い合わせください)

受講申込先	〒816-0804 春日市原町3-1-7
(問い合わせ先)	福岡県精神保健福祉センター内 福岡県精神保健福祉協会 担当者 下川、前川 電話・FAX 092-584-8720

「生きづらさを抱える子どもたちの理解と支援」

8月1日(水)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
9:30～	受付開始
10:00～10:10 10:10～10:15	オリエンテーション 開会のあいさつ 福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信
10:15～12:30	講演1 「困っている子どもたちを理解する ～作業療法士の視点から 発達障害を中心に～」 北九州市立総合療育センター 作業療法係長 古野 優子
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:00	講演2 「思春期の精神障害の理解と対応」 川崎医科大学 精神科学教室 講師 村上 伸治

8月2日(木)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
10:00～12:30	講演3 「不登校への対応とひきこもりの予防」 和歌山県精神保健福祉センター 所長 小野 善郎
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:00	講演4 「支援者の心の健康を考える ～支援者支援のポイントとセルフケアの観点から～」 松本心理学研究所 所長 鹿児島大学名誉教授 松木 繁

※会場内の冷房は微調整が難しく、場所によっては温度差がありますので、上着等で調整していただきますようお願いします。

※昼食につきましては、「講演1」「講演3」終了後に会場付近でお弁当を販売します。
数に限りがありますのでご了承ください。

FAX 送 信 票

平成30年 月 日

福岡県精神保健福祉協会あて
受講申込みの方へ

平成30年度 精神保健福祉夏期講座受講申込書兼受講通知書

勤務先（所属）： _____

住 所（勤務先・自宅）： _____

電話番号（勤務先・自宅）： _____

FAX 番号（勤務先・自宅）： _____

受付番号	職 種	職 名	ふりがな 氏 名	会員・非会員別	備 考
				会員・非会員	
				会員・非会員	
				会員・非会員	

【職種名】 1 養護教諭 2 教諭 3 保健師 4 保育士 5 心理士・福祉士 6 相談員
7 医師 8 看護師 9 9 その他（ ）

* 受付確認（受付番号）
〔協会事務局記載〕

備考

1 受講料（3,000円 協会会員は、1,500円）は銀行振込み又は現金書留でお願いします。

【銀行振込先】 福岡銀行 箱崎支店 普通預金 185138

福岡県精神保健福祉協会 たてばやし ひではる 楯林 英晴

※受講料振込の際、「依頼人（受講者氏名）」の入力間違いがないようにお願いします。

2 住所、電話番号及びFAX番号は、勤務先又は自宅のいずれかに○をつけてください。

3 会員・非会員別欄は、会員または非会員のいずれかに○をつけてください。

4 申込みは、FAX又は郵送でお願いします。送付状は不要です。

5 申込みの方には、受講料の入金を確認後に受付番号を付した受講通知書をFAX又は郵便で送付しますので、当日ご持参下さい。

※ クローバープラザの駐車場（有料）は台数に限りがあり、また周辺には駐車場が少ないので、
できるだけ公共交通機関を利用していただくようお願いします。

講 師 紹 介

古野 優子（ふるの ゆうこ）先生

北九州市立総合療育センター 作業療法係長。

九州リハビリテーション大学校 作業療法学科卒業。認定作業療法士。日本感覚統合学会認定セラピスト。日本感覚統合学会インストラクター。

著書(分筆)：『感覚統合 Q&A 子どもの理解と援助のために』『発達障害領域の作業療法』『子どもの能力から考える 発達障害領域の作業療法アプローチ』等

村上 伸治（むらかみ しんじ）先生

川崎医科大学精神科学教室講師。岡山大学医学部卒。岡山県立病院、岡山大学医学部神経精神科助手を経て、現職。定時制高校精神科校医やいのちの電話スーパーバイザー、児童相談所嘱託医等、医療以外の分野でも活動は多岐に亘る。専門は思春期青年期精神医学。

著書：『実践 心理療法』『大人の発達障害を診るということ 診断や対応に迷う症例から考える』『現場から考える精神療法 うつ、統合失調症、そして発達障害』等

小野 善郎（おの よしろう）先生

和歌山県立医科大学卒業。和歌山県立医科大学精神神経医学教室助手、和歌山県子ども・女性・障害者相談センター総括専門員、宮城県子ども総合センター技術次長などを経て、2010年4月より和歌山県精神保健福祉センター所長。

著書：『思春期の育ちと高校教育 なぜみんな高校へ行くんだろう』『思春期の子どもと親の関係性 愛着が導く子育てのゴール』『移行支援としての高校教育 思春期の発達支援からみた高校教育改革への提言』等

松木 繁（まつき しげる）先生

1976年立命館大学卒業。同年、安本音楽学園臨床心理学研究所入職。副所長を経て1996年、松木心理学研究所開設、所長。同年から京都市スクールカウンセラー、立命館大学非常勤講師。2006年、鹿児島大学大学院臨床心理学研究科教授着任。同年から鹿児島県スクールカウンセラー。2018年、鹿児島大学退職。鹿児島大学名誉教授。

著書：『教師とスクールカウンセラーでつくるストレスマネジメント教育 子どものどんな力を引きだすのか』『親子で楽しむストレスマネジメント～子育て支援の新しい工夫～』等